

回答対象：就労継続支援A型（雇用型）

当初作成日	令和8年8月1日
計画修正日（記入年月日）	令和8年8月4日
作成者	合田 義紀
電話番号	9060761899
メールアドレス	ryu@houjin-bangou.nta.go.jp

令和7年度中に多機能型に移行した場合、時点を記載すること（例）2026/02多機能

令和7年度中に休止した場合、時点を記載すること（例）2025/05休止

令和7年度新設の場合は〇印を記載すること

資金向上計画

本資金向上計画（PDCAサイクルの確立）について、管理者が中心となり、事業所全職員、利用者、家族の了解を得て、共有しましたか。

上記質問に右側のプルダウン選択によって回答すること

【記載の留意事項】

- 本調査は、特段の記載のない限り、前年度実績について記載すること
- 多機能型事業所の場合、A型（雇用型）、A型（非雇用型）、B型等それぞれの事業所ごとに作成すること
- 黄色部分だけ入力すること、白色の項目は自動計算のため入力しないこと

1. 事業所概要

指定標準	千葉県	※プルダウン選択
法人番号	6110001030129	※法人ごとに指定される13桁の番号（【参考】 https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ ）
法人種別	4-営利法人（株式会社・合資・合同会社）	※プルダウン選択
法人名	アイデンティティ株式会社	
事業所番号	1213000487	※事業所ごとに指定される10桁の番号
事業種別	就労継続支援A型（雇用型）	※プルダウン選択
多機能型の有無	有	※プルダウン選択
指定年月日	令和4年10月1日	
令和7年度は開設から何年度目か	4年目	※プルダウン選択
事業所名	ゆみの里	
事業所所在地	05壺山市	※プルダウン選択
利用定員	10	※令和8年3月31日時点の定員を記載すること。
報酬体系（従業員記載）	就労継続支援A型サービス費（Ⅰ）（従業員配置7.5：1以上）	※プルダウン選択
スコア点数	150点	
労働時間（点）	40点	※プルダウン選択
生産活動（点）	50点	※プルダウン選択
多様な働き方（点）	15点	※プルダウン選択
支障力向上（点）	15点	※プルダウン選択
地域連携活動（点）	10点	※プルダウン選択
施設改善計画（点）	0点	※プルダウン選択
利用者の知識及び能力向上（点）	10点	※プルダウン選択
評価点公表の有無	有	※プルダウン選択（スコア方式による評価内容が未公表の場合、延滞対象）
資金向上達成指導員の配置	2名あり	※プルダウン選択

2. 目標資金の設定・資金実績

- ①～⑥の資金実績、⑦～⑩の目標資金額を記載すること
- 目標額は、国の指針（平成24年4月11日特発0411第4号厚生労働省障害福祉課長通知）に基づき、下記の項目を勘案して設定すること
 - A 各市町村の前年度の平均資金実績
 - B 地域の状況を踏まえ、労働年金と合算して、労働者が地域で自立した生活を営めるため必要な収入
 - C 地域の最低賃金や一般に用いられている労働者の賃金

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実績	目標額	実績	目標額	目標額	
①売上総額（円）	17,971,388円	18,369,957円	19,481,385円	19,813,455円	20,804,128円	※生産活動に係る事業収入
②経費総額（円）	2,836,032円	2,977,834円	2,719,656円	3,126,725円	3,283,062円	※生産活動に必要な経費（利用者の賃金を除く）
③工賃変動額（円）	0円	0円	0円	0円	0円	
④設備等整備費（円）	0円	0円	10,563円	0円	0円	
⑤工賃変動額の取り崩し金額（円）	0円	0円	0円	0円	0円	
⑥他会計から資金への充当額（円）	0円	0円	0円	0円	0円	
⑦支払資金総額（円）（①-②-③-④+⑤+⑥）	15,135,356円	15,892,123円	16,751,166円	16,686,730円	17,521,066円	※対象年度に支払った資金総額（貸方を含む）
⑧各月の資金支払対象者の延べ人数（人）	196人	192人	177人	216人	227人	※対象年度の各月の資金支払対象者の総数
⑨平均資金月額（円）（⑦÷⑧）	77,221.2円	82,771.5円	94,639.4円	77,253.4円	77,185.3円	
⑩各時間の資金支払対象者の延べ人数（人）	13,241人	13,903人	14,684人	14,598人	15,000人	※対象年度の各日の延べ人数に資金を
⑪平均資金時間額（円）（⑦÷⑩）	1,143.1円	1,143.1円	1,140.8円	1,143.1円	1,168.1円	支払った人数の労働時間の合計÷延べ人数

3. 就労継続支援A型事業に関するサービスの提供状況等

- （1）労働時間等について
 - ①延べ労働時間（時間）について、令和7年度における利用者の延べ労働時間（時間）を記載すること
 - ②各日の延べ労働者数（人）について、令和7年度における各日の延べ労働者数（労働時間外者数）（人）を記載すること
 - ③除外した延べ労働時間（時間）について、労働時間外には算入できない事由により延滞や労働となった場合の除外した労働時間数
 - ④除外した延べ労働者数（人）について、労働時間外には算入できない事由により延滞や労働となった場合の除外した労働時間数
 - ⑤除外した延べ労働者数（人）について、労働時間外には算入できない事由により延滞や労働となった場合の除外した労働時間数

項目	
1 延べ労働時間数（時間）	14,684 時間
2 各日の延べ労働者数（人）	177 人
3 1日の平均労働時間数（1人1日）（時間）	82.95045198
4 除外した延べ労働時間数（時間）	0 時間
5 除外した延べ労働者数（人）	0 人
6 除外した実労働者数（名）	0 名

（2）最低賃金の適用除外について

- 令和8年4月1日現在、最低賃金の適用除外の承認を受けている利用者がいる場合、延滞率を記載すること
- 全体人数（名）の欄について、令和8年4月1日現在の人数を記載すること
- 最低賃金未満者数（名）について、令和8年4月1日現在、最低賃金の適用除外の承認を受けている利用者の人数を記載すること

項目	
1 全体人数（名）	0 名
2 最低賃金未満者数（名）	0 名
3 割合（2÷1）（名/名）	0.0000

4. 生産活動の状況等

(1) 生産活動の収入について

- 実施状況の欄について、令和7年度に各項目に係る生産活動を実施している場合は、○印を選択すること
- 新規実施の欄について、各項目に係る生産活動を令和7年度に初めて実施した場合は、○印を選択すること
- 収入額の欄について、全体の就労支援事業収入のうち、各項目に係る就労支援事業収入の金額（円）を記載すること

項目	実施状況	新規実施	収入額（円）	収入割合
農産物	○		19,481,385 円	100.0%
水産物			0 円	0.0%
林産物			0 円	0.0%
共同受注			0 円	0.0%

※農産物と連携した農産物販売に係る生産活動を実施している場合
※水産物と連携した水産物販売に係る生産活動を実施している場合
※林産物と連携した林産物販売に係る生産活動を実施している場合
※(特定)千葉県障害者就労事業支援センターが委託する共同受注へ参加している場合

(2) 在宅就労について

- 実施状況について、令和8年3月31日時点の調査対象において在宅で実施する訓練及び支援内容が記載されている場合は、○印を選択すること
- 在宅利用者割合について、実施状況に○印を選択した場合、令和8年3月の実利用者数に占める割合（利用日数のうち就労6割程度以上）在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数の割合を記載すること

※在宅利用者割合は、(実施状況)を基に算出。記載すること。(OK18.2%、NG18.24%、0.182)

項目	実施状況	在宅利用者割合
在宅就労		0.0%

(3) 施設外就労について

- 実施状況について、令和7年度に施設外就労を実施している場合は、○印を選択すること

項目	実施状況
施設外就労	

5. 生産活動内容

- 分類の欄について、事業所が行う生産活動内容の分類をプルダウンから選択すること（図説は表上の多い順番に記載すること）
- 施設外就労の欄について、施設外就労（一部実施を含む）で実施している場合に、○印を選択すること
- 活動内容の欄について、事業所が行う生産活動内容を具体的に記載すること

項目	分類	施設外就労	活動内容
生産活動(1)	1.農業		しいたけとキクラゲの生産・加工・販売
生産活動(2)			
生産活動(3)			
生産活動(4)			
生産活動(5)			

6. 生産活動の現状、課題、資金向上（経営改善も含む）のための具体的方策（取組）

(1) 事業所概要

- 法人及び事業所の理念・運営方針の欄について、可能な限り、定款等の記載ではなく資金向上に係る具体的な方針を記載すること
- 責任者及び運営体制の欄について、資金向上計画の推進体制を記載すること（専任、兼任の両方を選択すること）※専任が足りない場合は別紙1に記載すること

法人及び事業所の理念・運営方針	運営方針 'ささあう' わたしたちは、お互いを尊重しあい、支えあう関係を築きます。 活動期間 'とらに' いまは、活動期間に限り、専任で活動します。		
責任者及び運営体制	役職	氏名	役職、氏名等
	全体の管理運営	山中 伸人	代表者
	利用計画、モニタリング	合田 義典	サービス管理責任者
	利用者の職業指導	長山 聖恵	職業指導員
	利用者の生活状況の把握助言	辰野 恵美子	生活支援員
	商品の販売促進	遠藤 泰久、平清 正人	資金向上支援員

(2) 現状の評価と課題

- 現状と課題の欄について、現状と資金向上に係る課題の具体的な内容を記載すること
- 現状の評価の欄について、現状の評価について具体的な内容を記載すること
- 課題事項について、資金向上のため達成しなければならない課題事項として該当するものに○印を選択すること（該当するすべての欄に○印を選択すること）

現状と課題	利用者の作業の安全、食べ物のための衛生管理の確保、利用者のバイタルチェック及び外部諸機関によるメンタル研修		
現状の評価	利用者の安定した雇用継続（量も質も）により品質がアップし、しいたけの商品の在庫がすべて毎月完売となっている		
課題事項	販売品に魅力がない		※プルダウン選択
	販売先が限られている		※プルダウン選択
	受注単価が安い		※プルダウン選択
	他事業所とのネットワークがない		※プルダウン選択
	職員の作業負担増大		※プルダウン選択
	職員のコンセンサス		※プルダウン選択
	販売品種が少ない		※プルダウン選択
	立地条件が悪い		※プルダウン選択
	多量の注文が受けられない		※プルダウン選択
	利用者の作業負担増大	○	※プルダウン選択
	利用者の特性		※プルダウン選択
	その他（ ）別表に記載		※プルダウン選択

(3) 資金向上のため各年度に取組む具体的な方策

- 改善策について、今後計画している改善策として該当するものに○印を選択すること（該当するすべての欄に○印を選択すること）
- 具体的な取組の欄について、各年度ごとに具体的にいつまでに達成すること
- 効果を上げた取組の欄について、これまでに資金向上に効果をあげた取組を具体的に記載すること（該当しない場合、記載不要）

改善策	販路の向上		※プルダウン選択
	他事業所とのネットワーク化		※プルダウン選択
	生産者に対する支援		※プルダウン選択
	千葉県の資金アップ支援事業への積極的な参加		※プルダウン選択
	新商品開発		※プルダウン選択
	販路拡大		※プルダウン選択
	職員の意識向上		※プルダウン選択
具体的な取組	販路拡大		※プルダウン選択
	その他（ ）別表に記載		※プルダウン選択
	令和8年度	しいたけの収穫量増加により収益を増やしたいという思いを共有し、生産者に対する支援	
	令和9年度	アルファードを使った作業車を購入し、作業効率を向上させたいという思いを共有し、生産者に対する支援	
	令和10年度	生産者に対して、生産者に対する支援を強化したいという思いを共有し、生産者に対する支援	

(4) 今後力を入れていきたい生産活動について

○作業名・作業内容の欄については、今後力を入れていきたいと考えている生産活動について具体的に記載すること（現在実施している生産活動に限らない）

○3つ以上記載する場合には、別紙1に記載すること

○作業の特徴の欄については、当てはまる場合に○印、当てはまらない場合には×印、どちらともいえない場合は－を選択すること

作業名・作業内容				
作業の特徴	事業の将来性	販売・受注の拡大が見込める	×	※プルダウン選択
		生産量を増やすことができる	○	※プルダウン選択
		高い商品力・技術力を有している	○	※プルダウン選択
	事業の意義	利用者の特性に合っている	○	※プルダウン選択
		多くの利用者が関わるができる	○	※プルダウン選択
		利用者の職業能力の向上が見込める	○	※プルダウン選択
		地域とのつながり・貢献度が高い	○	※プルダウン選択
作業名・作業内容				
作業の特徴	事業の将来性	販売・受注の拡大が見込める	×	※プルダウン選択
		生産量を増やすことができる	○	※プルダウン選択
		高い商品力・技術力を有している	○	※プルダウン選択
	事業の意義	利用者の特性に合っている	○	※プルダウン選択
		多くの利用者が関わるができる	○	※プルダウン選択
		利用者の職業能力の向上が見込める	○	※プルダウン選択
		地域とのつながり・貢献度が高い	○	※プルダウン選択